

どうな
堂奈さん
きょうたい
てんの
天之くん

どうな てんの!?

天茶
供養編

④

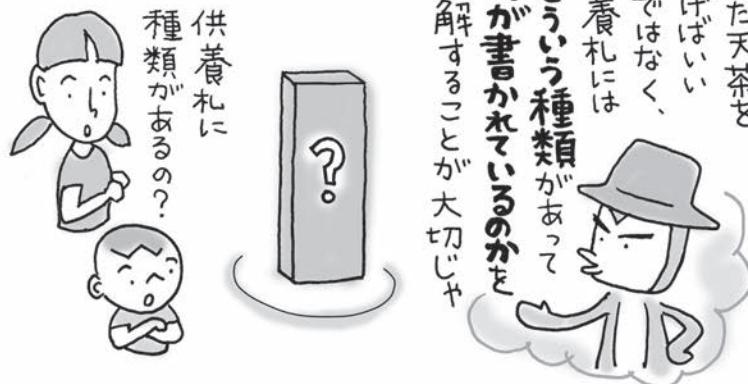
供養札について



家族で供養をすることは立派だが、天茶を注いでいる供養札がどんなものかわかつてわかるかな？



ただ天茶を注げばいいのではなく、供養札にはどういう種類があるのかを理解することが大切じゃ



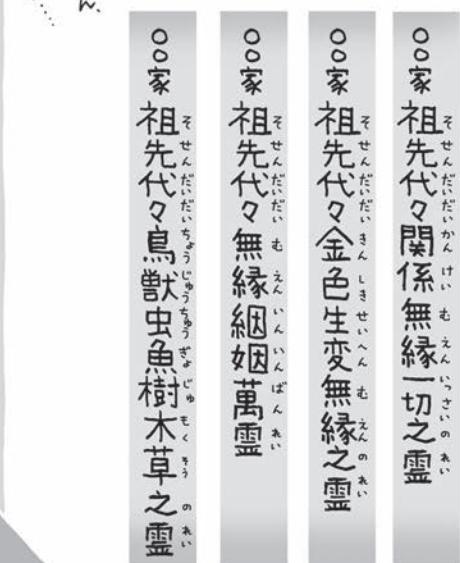
供養札にも
いろいろあるが
どの家庭にも
あるのは
基本五基
(*供養札は一基二基と数える)



まず君たちの
お父さんの姓と、
お母さんの
結婚する
前の姓が
並んでいるのが
相靈供養札じゃ



祖靈供養札
以外のお札は
呼ばれておる。
諸靈供養札と
呼ぶ。基本五基の中の
諸札供養札は
次の通りじゃ



このようにさまでまな靈魂を供養させてもらっている。

詳しくは次の機会に教えよう



それから神妙な力がこめられているんじやよ
御五法といって正解じや
たくさんある
供養札の中に
共通するものがある
わかるかな?



あっ!
どれにも
朱色の
文字が
書かれて
いるよ



ところで
たくさんある
供養札の中に
共通するものがある
わかるかな?

どんな靈魂も
供養札で
天茶供養をすれば
尊い法力によって
安靈へと導くことが
できるんじやよ



動物や
植物も…



うちで
いつしょに
ゲームをしたり
遊んでくれて
うれしかった。
勉強も教えて
くれたよ



うむ、
おばさんとは
どんな思い出が
あるかな?



そういう気持ちで
供養をすれば
いいの?
おばさんの名前
供養器には
七くなつた
おばさんの名前
供養があるけど





三位一体の供養 さんみいつたい

金剛さまが遺された天茶供養には、諸靈を浄化し
安靈に導くことができる素晴らしい力がある」とは、
御五法修業を通して、供養を受けた靈魂から御礼と
して示されていることからもうかがえます。

一方、供養札については、次のようなエピソードがあります。

供養札を書かれていた金剛さまは、訪ねてきた地方支部の会員に、「一枚のまだ何も書いていない板を手にして、「お前たちはこの板が蒲鉾板に見えるだろう。だけどな、これは靈界と現界とのかけ橋にもなるんだよ。お前たちの心がけ次第ではな」(『新版・解脱金剛伝』第一巻三九五頁)とおっしゃいました。「心がけ」とはすなわち、供養させていただく私たちの心のあり方です。供養させていただく靈魂への感謝の真心があれば、それは天茶の功德と供養札に記された御五法の法力と相まって靈魂に届き、安寧成仏へと導きます。

私たちを支えてくださつてゐる靈魂に真心からの
天茶供養をさせていただきましょ。